

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記のを領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

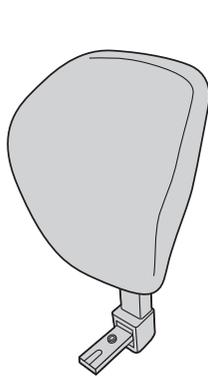
この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの……
手袋(組立て時のケガ等を防ぐために着用をおすすめします)

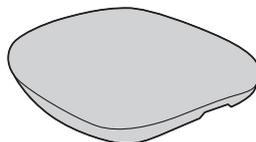


組立て部品

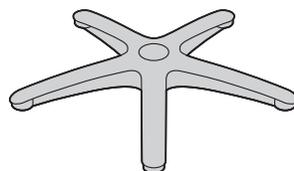
※部品の欠品や破損があった場合は、品番(SNC-T162BKなど)と下記の部品番号(①～⑩)と部品名(キャスターなど)をお知らせください。



①背もたれ
×1個



②座面×1個



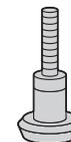
③レッグフレーム×1個



④ガスシリンダー
×1本



⑤シリンダーカバー
×1組



⑥ノボルト
×1個



⑦キャスター
×5個

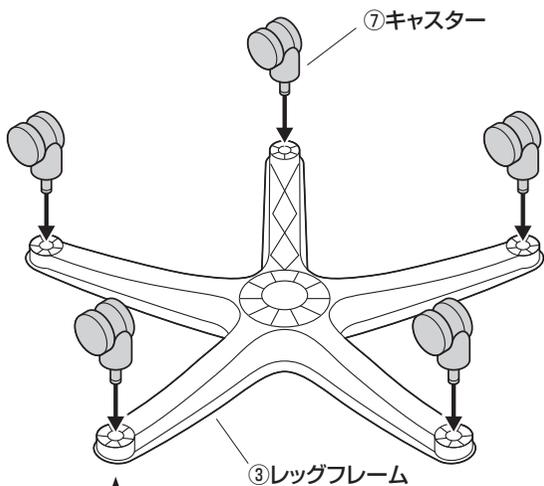


⑧ワッシャー
×1枚



⑨スプリングワッシャー
×1枚

1 レッグフレームにキャスターを取付けます。



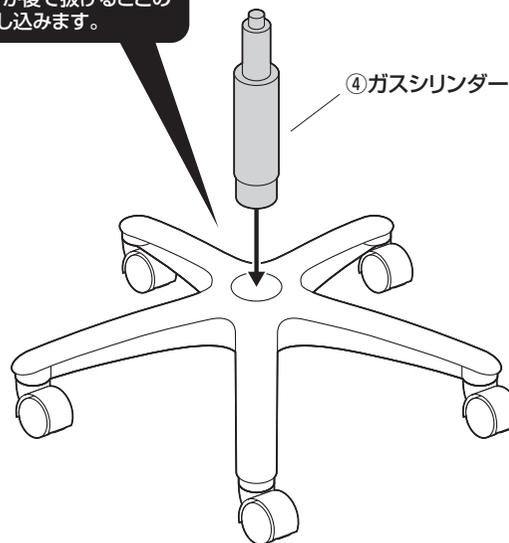
▲注意▲

それぞれのキャスターは全て圧入式です(手で差し込む)。奥まできちんと差し込んでください。

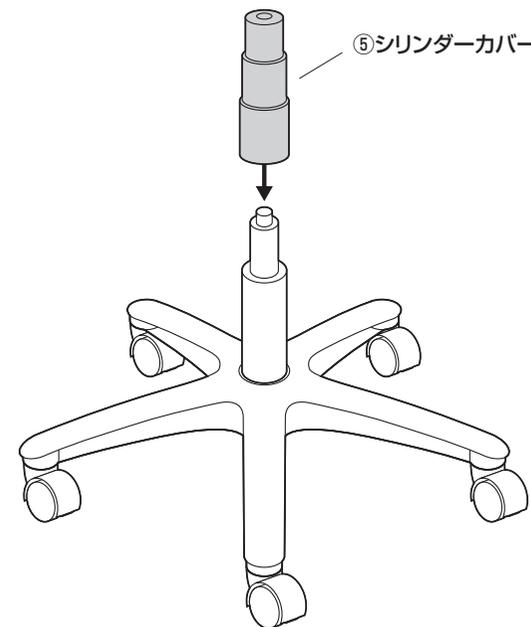
2 レッグフレームをひっくり返し、ガスシリンダーを取付けます。

▲注意▲

ガスシリンダーが後で抜けることのないように、押し込みます。

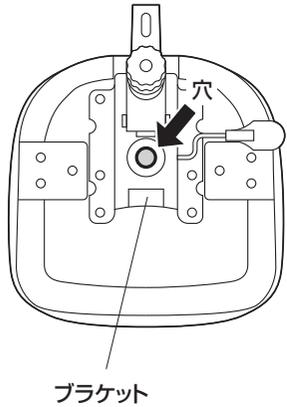


3 シリンダーカバーを取付けます。

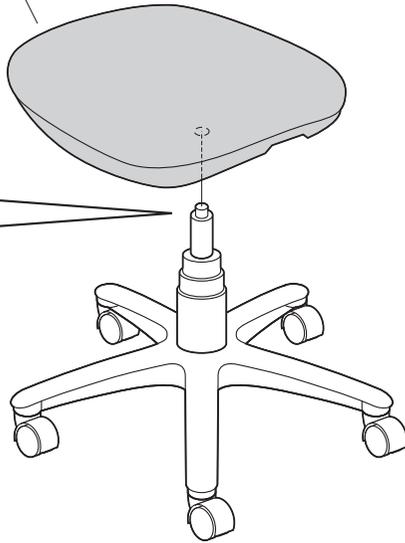


4 座面を取付けます。

下から見た図
ブラケットの穴に差し込みます。



②座面



▲ 注意 ▲

座面をガスシリンダーにまっすぐ奥まで差し込んでください。
ななめに差し込まれていると、奥まで差し込まれず、ガスシリンダーが正常に作動しない場合があります。

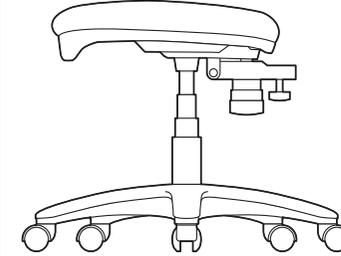


ななめに
差し込まれている

まっすぐ奥まで
差し込まれている

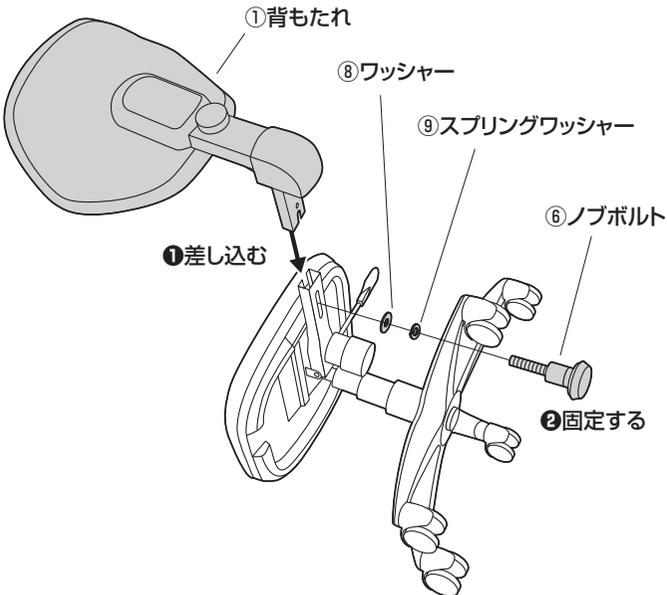
※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかり体重をかけてください。

座って押し込む

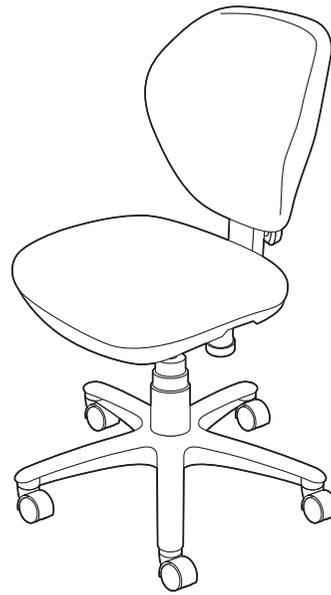


※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。
※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。
※体重の軽い方では、ガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。
※固定が不十分だと、チェアを持ち上げた時にレッグフレームが抜け落ちる場合があります。

5 本体を横にして、背もたれを取付けます。



6 本体を起こして完成です。



チェアの品質表示

構造部材：座部・背もたれ部・脚部/ナイロン・PP・合板
キャスター部/PU
張り材：布（ポリエステル）
クッション材：ウレタンフォーム

▲ 使用上の注意 ▲

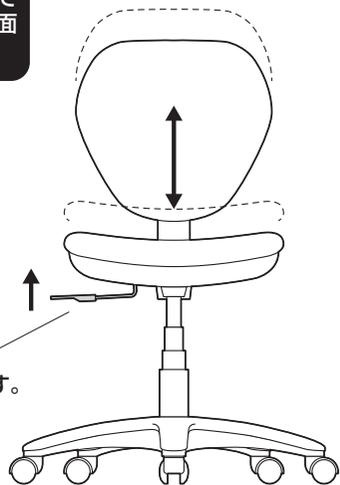
- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
 - 滑りやすい床面で使用しないでください。
 - 用途以外で使用しないでください。
 - 2ヶ月を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
 - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
 - 座面の上に登らないでください。転倒の原因になります。
 - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
 - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
 - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3~4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
 - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
 - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。

高さの調節方法

▲注意▲

レバーを操作してガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。
正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、座面を差し込み直してください。

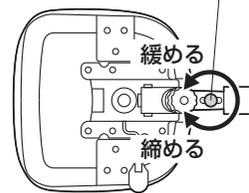
レバーを引き上げると座面の高さ調節ができます。



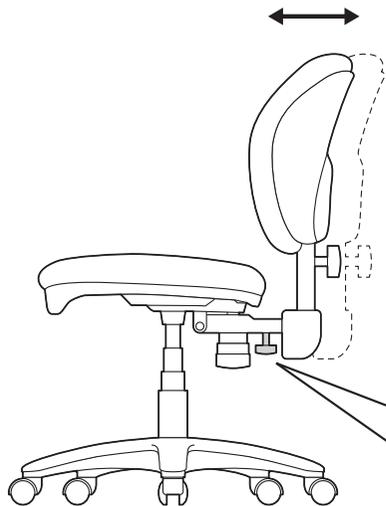
背もたれの調節方法

下から見た図

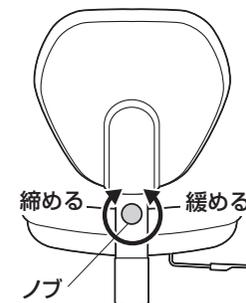
⑥ノブボルト



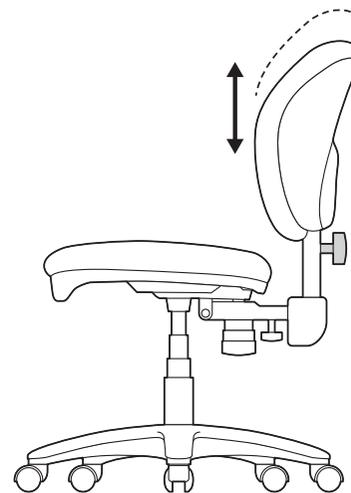
ノブボルトを緩めると背もたれの前後調節ができます。
※調節後はしっかりと締め付けてください。



後から見た図



ノブを緩めると背もたれの上下調節ができます。
※調節後はしっかりと締め付けてください。

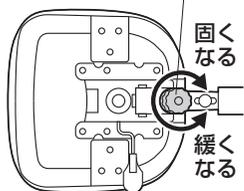


ロッキングとスイングの調節方法

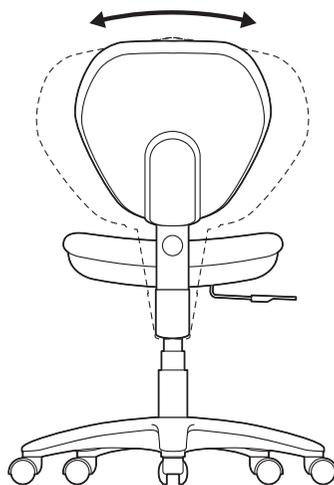
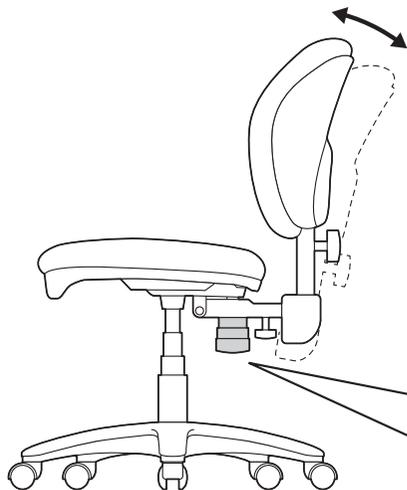
背もたれに体重をかけて左右に動くとスイングできます。

下から見た図

ツマミ



下から見て、ツマミを時計回りに回すとロッキングとスイングが固くなり、反時計回りに回すと緩くなります。



製品に関するお問い合わせ
製品の品質管理には細心の注意をはらっていますが、万一、不都合な点や製品に関するお問い合わせなどございましたら、お買求めの販売店又は右記までお気軽にご相談ください。

最新の情報はWEBサイトで
<https://www.sanwa.co.jp/>



本製品の
詳細情報
はこちら!



弊社サポート
ページはこちら!

サンワサプライ株式会社

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1
TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8
TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033

<https://www.sanwa.co.jp/>